

1回(昭2年卒)～
23回(昭24年卒)
卒業生2,835名

1回(明43年卒)～
39回(昭24年卒)
卒業生3,327名

1回(昭23年卒)～
67回(平27年卒)
卒業生29,057名



双鶴同窓会報
発行〒624-0841
京都府舞鶴市引土145
京都府立西舞鶴高等学校
双鶴同窓会
☎(0773) 75-3131

編集 中西 毅
責任者 田畑 敦郎
印刷 オガワ印刷



▲舞鶴引揚記念館リニューアルへ(平成27年10月初旬頃オープン予定)



▲棧橋をイメージした展示コーナー



▲開放的なエントランス



▲図書の見学もできるセミナールーム

主な改修内容

●コンセプト

戦争を知らない世代にも「引き揚げ」を分かりやすく理解してもらい共感・感動から平和・未来への願いを持つてもらう。

●セミナールームの整備(増築)

平和学習の場としての環境を整備。普段は図書閲覧ルームとして、当館が所蔵する引き揚げなどに関する図書をゆつくりとご覧いただく場として活用します。

●資料検索システム

当館が収蔵する資料で常設展示していないものなどを検索できるシステムを導入。来館者により多くの資料に接していただくことが可能になります。

●ドラマ展示や体験展示コーナー

戦争を知らない世代にも共感・感動できるよう、資料に関する具体的なエピソードを展示します。また、体験型で歴史の事実を、より実感しやすい展示を目指します。

●平和への願いを共有するコーナーの設置

引揚棧橋をイメージしたコーナーでは抑留体験者の証言映像を展示。また、来館者が世代を超えて、平和や未来への願いを共有する空間をつくります。

●駐車場から近い玄関口

入口を駐車場に近い位置に変更し、利便性を向上させるものです。高齢者や歩行の不自由な人にも利用しやすい環境に変わります。

御挨拶



西高卒業の自負、良いこち、酔いこち
双鶴同窓会会長 南 房夫

双鶴 インターネット

同窓会のホームページを担当してくれています。

トで「双鶴」と検索すると賀茂鶴酒造の大吟醸が双鶴同窓会より先に出る。同社は東広島市西条に八ツある酒蔵の一つで、日本酒で初めて大吟醸酒を造った蔵元で、双鶴は同社が誇る銘酒であります。私は「双鶴」という銘には特別な愛着と拘わりがあり、双鶴の蔵元のお酒を愛飲しています。西舞鶴には「双鶴庵」と言う銘菓和菓子店があり、店主は西高卒(昭和五二年、第二八回)で双鶴

今、西高は

新入生の定員二八〇名の内、約一四〇名が地元舞鶴西地区、約二〇名が東舞鶴地区、舞鶴以外から二〇名程度の入学割合で、厳しい入試で選ばれた生徒が学んでいます。

御挨拶



「努力の西高」さらなる高みへ

校長 長島 雅彦

初夏の候、双鶴同窓会の皆様におかれましては、益々御健勝にて御活躍のこととお喜び申し上げます。平素より本校教育活動への深い御理解とともに、多くの御支援をいただいておりますこと、心よりお礼を申し上げます。四月の人事異動により校長として着任いたしました長島雅彦でございます。本年度の新たな管理職は、私とともに全日制副校長として土手敏通も着任いたしております。両

名とも皆様の御期待に応え、本校のさらなる発展のために、誠心誠意をもって努力いたします。何卒、宜しくお願いいたします。この四月には、全日制二七八名、通信制一二名の入学生を迎え、平成二七年度がスタートしました。全日制入学式では、本校が目指す文武両道の理想像として偉大な先輩である大江季雄さんを式辞の中で紹介させていただきました。そして通信制入学式では、学び直しに挑戦された方に、堂々とした新

酒造りに例えれば 特選酒米(生徒の力)と真名井の清水(地域、PTAの力)、酒蔵に住み着いた酵母菌(舞女、舞中が残した伝統)と杜氏と蔵人(校長と教職員)の仕込みで、大吟醸特級ラベルの西高生を醸育しています。毎年、新酒の売れ行き(進学、就職)は上々(釀々)で、卒業生としても面目躍如、私は西高の名声に酔っています。

特選酵母菌の生誕百周年

一九三六年ベルリン五輪棒高跳びに出場された大江季雄選手(舞中六回、昭和七年卒)と、一九三二年ロスアンゼルス五輪水泳100m自由形出場の菅谷(旧制松澤)初穂選手(昭和元年より二年舞女に在籍)はともに一九一四年(大正三年)生まれで昨年(平成二六年)

に生誕百周年を迎えました。

市民有志、団体が記念事業実行会をつくり、舞鶴市スポーツ協会会長であり双鶴同窓会副会長の内藤行雄先生が委員長に就任され、昨年十月四日に記念シンポジウムと祝賀会が開催されました。双鶴同窓会も後援協賛しました。(別記) 五年ぶり同窓会名簿発行

五月に同窓会名簿が無事改訂発行できました。ご尽力、ご協力を頂いた全ての皆さんに感謝し、お礼を申し上げます。有り難うございました。 後三年で百十周年

本校は先生方の良きご指導のもとに勉学とスポーツ、文武両道に長けた京都府北部の優良拠点高校として着実に実績を上げて頂いています。

入生宣誓をしていただきました。全日制・通信制、それぞれの特徴・特性が感じられる入学式が執り行われたことを、皆様に御報告をさせていただきます。また、一昨年度からの耐震補強工事も完了し、本校生徒が安心安全そして快適となった学習環境の中で、日々の勉学・部活動に励んでいることも併せて御報告させていただきます。

さて、全日制は、京都北部唯一の自然科学系専門学科として開設十年目となる「理数探究科」と、校訓にちなんで名付けられた尚学・志学コースをもつ普通を超えた「普通科」からなり、生徒数は八八〇名となります。その規模そして「努力の西高」と称される誇

るべき進学や部活動の実績からも、名実ともに京都北部の中核校・拠点校としての存在を確固たるものとしていきます。特に、昨年度の国公立大学合格者は六四名(現役)となり、その数の多さや合格率(合格者/受験者)の高さとともに、さらに推薦・AO入試での合格者数の多さも各方面から高く評価されています。

また、通信制は、京都北部唯一の公立通信制として六五年を超える歴史を刻み続けています。近年は、社会情勢の変化もあり、学び直しの場としても重要な位置づけをもち、新入生以外に転入・編入者さらに再入学者が増えていきます。現在、一八〇名が在籍し、働きながら、子育てをしながら、そ

三年間勤務頂き西高をさらにスナップアップして頂いた福井秀之校長先生が定年で退任されました。後任として新進気鋭の長島雅彦校長先生(前任東舞鶴高等学校)が着任されました。歴代の校長先生や教職員の皆様に感謝し、お礼を申し上げます。

同窓会頑張っています。東京・京都・阪神支部も頑張っています。舞中当時の高等学府で学ぶという自負と気概は双鶴同窓会という酵母菌となり、今に生き続けて母校を見守っています。明治四十年開校した加佐郡立高等女学校より続く百七十年の時の流れ、舞中建学より唯一現存する、校門の門柱が九三年の校歴を見守っています。

して遠距離通学など、諸種の困難な条件を抱えながらも、週一回のスクーリングと自宅でのレポート作成に取り組んでいます。

我々、本校教職員は、生徒一人一人の就修学の保障と進路希望の実現を目指すことを基本として、引き続き地域社会から信頼される魅力ある学校づくりに努めていきたく思います。今後とも同窓会の皆様からの御支援をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。 結びにあたり、双鶴同窓会の御発展と会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、御挨拶とさせていただきます。



双鶴同窓会会計報告

平成26年度一般会計報告書

(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

I. 収入の部 ￥5,170,780

| 項目 | 決算額 | 摘要 |
|--------|-----------|---|
| 前年度繰越金 | 3,412,195 | |
| 入会金 | 1,160,000 | @4,000×290名(全日制277名、通信制13名) |
| 記念誌等売上 | 0 | 名簿売上金 |
| 寄付金 | 538,107 | 高校36回卒業生より(代表坂根氏) 300,000円 同上 追加精算に伴う寄附 184,000円 第19回の2同期会会計精算に伴う寄附 54,107円 |
| 雑収入 | 60,478 | 普通預金利息 478円 祝儀 60,000円 |
| 合計 | 5,170,780 | |

II. 支出の部 ￥1,681,274

| 項目 | 決算額 | 摘要 |
|---------|-----------|---|
| 事業費 | 788,501 | 総会諸費用、各部会補助 |
| 会議費 | 50,000 | 会報編集会議 |
| 支部関係費 | 160,180 | 東京・京都支部総会祝儀、旅費 |
| 通信交通費 | 87,698 | 会議案内用切手・専用HPサーバー等 |
| 事務局費 | 56,788 | 消耗品費・祝儀 |
| 特別会計へ繰入 | 538,107 | 第19回の2同期会会計精算に伴う寄付金 54,107円 寄付金 300,000円 同 184,000円を特別会計へ振替 |
| 雑支出 | 0 | |
| 合計 | 1,681,274 | |

III. 残高の部 ￥3,489,506 (次年度へ繰越)

平成26年度特別会計報告書

(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

I. 収入の部 ￥7,732,485

| 項目 | 決算額 | 摘要 |
|--------|-----------|-----------------------------|
| 前年度繰越金 | 7,192,812 | |
| 繰入金 | 54,107 | 第19回の2同期会会計精算に伴う寄附 |
| 繰入金 | 484,000 | 高校36回卒業生より(300,000、184,000) |
| 繰入金 | 0 | 名簿売上げ収入より |
| 雑収入 | 1,566 | 預金利息 |
| 合計 | 7,732,485 | |

II. 支出の部 ￥100,000

| 項目 | 決算額 | 摘要 |
|----|---------|----------------------|
| | 100,000 | 大江・菅谷氏生誕100周年記念行事協賛金 |
| 合計 | 100,000 | |

III. 残高の部 ￥7,632,485 (次年度へ繰越)

以上、報告します。

平成27年6月1日

双鶴同窓会会長 南 房 夫
 “ 理事長 林 田 光 弘
 “ 会 計 西 村 和 夫

平成26年度事業報告

平成26年

- 4月30日(水) 第1回本部役員会 於 双鶴会館
 (1) 平成26年度双鶴同窓会役員について
 (2) 総会に関わる評議員会について
 (3) 平成25年度決算報告について
 (4) 会報発行の進捗状況について
 (5) 各部会より
- 6月3日(火) 第2回本部役員会 於 双鶴会館
 (1) 総会に関わる評議員会について
 (2) 平成25年度決算報告について
- 6月14日(土) 同窓会報「双鶴」第38号発刊(一般会員向け)
 平成26年度理事会・評議員会開催
 於 舞鶴グランドホテル
 (1) 理事会 42名
 (2) 評議員会 114名
 (3) 記念講演 京都丹後学会代表
 坂本与一郎氏
 (4) 懇親会 92名
- 7月13日(日) 双鶴同窓会京都支部総会開催
 南 房夫会長以下4名が出席
 於 ホテルグランピア京都
- 8月24日(日) 双鶴同窓会通信制同窓会
 南 房夫同窓会長が出席
 於 舞鶴グランドホテル
- 11月8日(土) 双鶴同窓会東京支部総会開催
 南 房夫会長以下3名が出席
 於 新宿京王プラザホテル

平成27年

- 1月2日(金) 高校36回生卒業30周年記念同窓会
 南 房夫同窓会長が出席
 於 舞鶴グランドホテル
- 2月28日(金) 同窓会報「双鶴」第39号発刊(卒業生向け)

会計監査報告

- 1 監査実施年月日 平成27年5月21日(木)
 2 監査実施場所 京都府立西舞鶴高等学校
 3 監査の対象 双鶴同窓会にかかる会計帳簿、収入・支出証拠書類及び預金に関する事

上記の通り監査を行った結果、帳簿、証拠書類、保管預金ともに正確に処理されており、適正であったことを報告します。

平成27年6月13日

双鶴同窓会長 様

双鶴同窓会
 会計監査 藤 田 伊 佐 雄 ㊟
 会計監査 田 中 俊 樹 ㊟

再会! 30周年!!

第36回卒業生

二〇一五年一月二日。元旦に降り続いた雪により銀世界となった故郷・舞鶴で、卒業三十周年記念同窓会を開催させていただきました。

三日にも関わらず、ご来賓の皆様、恩師の先生方にもご臨席をいただき、総勢一七〇名の参加で盛大に開催することができました。

開会の時間が近づいてくると、「いやー、久しぶり。元氣?」と、あちらこちらで歓声が上がリ、笑い声が響きました。三十年間の歳月を感じさせない皆さんの笑顔に「やっぱり同窓生っていいなあ」と感動いたしました。

大勢の参加をいただいたことで、会場は少し窮屈ではありましたが、席が近い分、恩師・旧友との歓談には熱がこもったのではないでしょうか。

同窓生の皆様には、この同窓会を契機に、青春時代と同じ学び舎で過ごした縁を大切にして、交流の輪を広げていただければと考えております。次回の同窓会では、より多くの同窓生とお会いできることを楽しみにしています。

最後になりましたが、ご臨席いただきましたご来賓の皆様、恩師の先生方、そして忙しい中、各地よりご参集いただいた同窓生の皆さんに感謝申し上げますとともに、皆様の今後のご健康とご多幸を、また双鶴同窓会の益々のご発展を心より祈念申し上げます。

第三十六回卒業生

三十周年記念同窓会実行委員長 坂根功一



3組



2組



1組



6組



5組



4組



9組



8組



7組



10組



卒業40周年記念同窓会開催 高26回生



平成二七年一月二日一三時より、舞鶴市上東「あかつき」にて西舞鶴高校第二六回(昭和四九年)卒業生が卒業四〇周年記念同窓会を開催いたしました。

前日よりの三〇センチを超える大雪で交通機関が乱れ、開催が危ぶまれましたが、五年に一度の貴重な機会なので少人数でも開催しようということになり当日を迎えました。

八名の方がやむをえず欠席されましたが、七九名の参加者を得て無事開催することができました。四方晴向先生・大石哲也先生・森本茂彦先生と三名の恩師にご臨席賜ることもできました。

今回は全員が還暦を迎える記念の会でもあり、小谷晴弥実行委員長のあいさつは「赤いちゃんちゃんこ」姿にて行われました。

「久しぶりやなあ」「元気にしとったんかいな」などで始まり、一気に四〇年前にタイムスリップしました。同窓会はみんなの「心の中にあるふるさと」なのだと思いはりました。

アトラクションとして同級生の高田茂樹君による「ぶり解体ショー」も行われ、あつという間に三時間が過ぎてしまいました。

部屋を移して二次会を行いました。話が尽きることは無く、これまたあつという間に二時間が過ぎてしまい、元気で五年後に再会することを約束して校歌・応援歌Aを歌い、送迎バスにて西舞鶴市街に向かい有志による三次会へと繰り出しました。そこで昭和四九年当時の青春の歌をみんなで歌いまくり、長く・熱く・夢のような一日が終わりました。

高校第二六回生 事務局 白井 弘幸



わし雲

VOL 15

双鶴同窓会公式ホームページ
<http://www.soukaku.com/>

原簿 欄

発行：双鶴同窓会 発行所：事務局
〒760-0811 舞鶴市上東一丁目1番1号

次の世代につなげよう
同窓会の輪

11・8(土)
同窓会へ行こう!

昨年十一月八日(土)新宿京王プラザホテルに於いて「次の世代につなげよう同窓会の輪」をメインテーマに、「舞鶴っていいなあ!」「丹後っていいなあ!」をサブテーマに、平成二六年度総会・懇親会を福井秀之西舞鶴高校長、南房夫同窓会長をはじめ本部役員、京都・阪神支部長、東舞鶴高校同窓会関東支部役員、京都府東京事務所長、舞鶴市東京事務所長等ご来賓と百余名の会員の出席を頂

き、盛大かつ賑やかに開催致しました。今回の総会において、支部長が山口文明氏(三六年卒)より増本治夫氏(三四年卒)に引き継がれ副支部長も三名とし次世代へ繋ぐ体制を整えつつあります。旧幹事の皆様や諸先輩からも今後もサポートして頂けるといふ心強いお言葉も頂戴しております。

総会開催年に発刊しております「わし雲」も今回より表紙と案内状のデザインを一新し会員の皆様にも好評をいただきました。課題は毎回の事ではあります。参加者の増加であります。

今回は、夫婦割引や学生割引など個人負担を軽減して参加を促すようにしましたが、まだ期待するほど効果は出ておりません。如何に若い世代の会員に関

点描

支部 支部会

(支部だより)

き、盛大かつ賑やかに開催致しました。今回の総会において、支部長が山口文明氏(三六年卒)より増本治夫氏(三四年卒)に引き継がれ副支部長も三名とし次世代へ繋ぐ体制を整えつつあります。旧幹事の皆様や諸先輩からも今後もサポートして頂けるといふ心強いお言葉も頂戴しております。

心を持ってもらうかが必要であります。母校の先輩であり人生の先輩方と知り合える良い機会であり、学生の方は就職活動のお話を聞く良い機会でもあります。

当支部では、会員の皆様に「双鶴同窓会に出席して良かった」と思ってもらえるように今後とも知恵を出し合い創意工夫して参ります。皆様のご支援ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

(事務局長 澤田謙二)

★ 阪神支部

今年度は二年に一度の第二一回総会開催です。前回は多々見良三舞鶴市長から「舞鶴市の近未来像」のお話を拝聴し、今度も舞鶴シリーズで固めたいと思っております。概要は次の通りです。

日時 十一月八日(日)

十一時半～十五時

場所 大阪リバーサイドホテル(丁R環状線桜ノ宮駅西出口徒歩2分)

講演 舞鶴引揚記念館の歴史
山下美晴氏(引揚記念館館長・西高昭五六年卒)

今回はユネスコ世界記憶遺産申請中の舞鶴引揚記念館の歴史について知識を深め、忘れかけている舞鶴の貴重な財産を改めて思い出ししてみようという試み

です。奇しくも講演者は我が同窓生で引揚記念館に対する熱い思いを拝聴したいと考えています。

この阪神支部も世代交代の時期を迎え、若い人達に魅力ある同窓会へと変身を試みています。が思うように進んでいません。

今回、場所も今迄の弥生会館から大阪リバーサイドホテルに変え、中味も各学年のミニ同期会を同時に開いて、同期生の集まるきっかけを作るよう各評議員にお願ひしています。同窓会に出ることによって絆が深まり、母校や故郷・舞鶴について話題が増えたらいいなと思っております。その為に舞鶴物産展、かまぼこの土産などを準備したいと思っております。気楽に舞鶴の香りを嗅ぎに来て下さいとご案内申し上げます。

(支部長 福田徹士)

★ 京都支部

し、現在に至っています。七五年の長い歴史は諸先輩方の並々ならぬご尽力により、連続と続いたのでしょうか。

現地球上数十億の人類の中で「双鶴」と言う同窓に生きる私共数万人は、一人ひとりが、実に奇しき縁で結ばれたなかではないかと思ひますし、その絆により皆さん一人ひとりが楽しく参加し盛り上がるのが同窓会かと思ひます。

二年に一度の京都支部総会は、来年七月三十一日(日)にいつもの京都駅ビル、ホテルグランピア京都で開く予定です。全員参加で楽しくやりましょう。

双鶴同窓会の組織を全国的に見ますと、同窓会未組織の県、地域が少なからず散見されますのはみなさまお感じの通りです。京都支部としても出来ることなら会の空白地域を埋めたいとかねてから思っていました。

昨年北陸三県、東海三県の卒業生に入って頂く様に段取りし、呼びかけましたところ、多数の方々のご賛同を得、支部会費の納入のみならず、総会への参加、又、講話までして頂きました。有難いことです。今後とも呼びかけ努力を続け全員参加できるように致したいと思ひます。

結びに、同窓の皆さまのご健康を願ひ(人生健康第一です)常日頃から大変お世話になって

います。西舞鶴高校、同窓会本部、東京、阪神の各支部の皆様へに深甚の謝意を申し上げますと共に、今後益々のご活躍とお力添えをお願い申し上げます。

(支部長 小田彬人)

★ 定時制の会

今年度も定時制同窓会行事等の動きはありませんでした。

今年中には、第六回総会を開催する予定であります。諸般の事情で成り行きに任せます。

今年度も船舶・航空・車輛事故等の自然界の人為的事故・気象異変による突然の突発自然事故等に対しての対処方、或いは少子高齢化をどうするのか等、明日の安全・安心を心得て行動したいものです。

(定時制の会 植村英人)

★ 通信制の会

新しい年度を迎えて、通信制では十二名の新入生が入学されました。それぞれに、目標や希望を持ち、積極的に面接授業や自学自習に取り組み、高校卒業資格取得を目指し頑張っています。同窓生の皆さんが応援して

二月二十八日の卒業式には十一名の生徒が日々充実した高校生活の中で、豊かな社会性を身に

付け、喜びとともに新たな旅立ちの時を迎えられました。全体の卒業式(全日制・通信制)の後改めて、通信制の教室で校長先生から卒業証書並びに表彰状が授与されました。

双鶴同窓会通信制の会では、二年に一度同窓会を開催しています。昨年の八月二四日舞鶴グランドホテルにて、双鶴同窓会長様はじめ、校長先生、副校長先生、恩師の先生方の御出席を賜り、同窓会(総会・懇親会)を行いました。会場では、事業報告、会計報告が承認され、総会後の懇親会では、懐かしき語り合ったり、菅沼先生のピアノの演奏に合わせ、合唱したりして、終始なごやかな雰囲気盛り上がり、とても有意義なひとときを過ごすことができました。

昨年の十二月七日には、通信制課程(文化祭)彩雲祭が行われました。彩雲祭では、通信制の生徒が、生活体験発表会や作品展など渾身に取り組んできた成果を知っていただく機会でもあります。多くのご家庭・同窓生の方にお越しいただきたいです。

来年は同窓会が開催されます。今後共、双鶴同窓会通信制の会の活動にご尽力、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(通信制の会 岩田護)

「大江季雄・菅谷初穂生誕100周年記念行事」を終えて



昨年十月四日(土)「夢の風より高く、より前へ」をテーマに、我が舞中・舞女出身の偉大なオリリンピック選手であった、大江季雄選手・菅谷(旧姓松澤)初穂選手の生誕100周年記念行事が地元舞鶴で開催されました。

大江季雄・菅谷初穂生誕100周年記念行事実行委員会
内藤 雄(二八回生)

したメドウズ選手と最後まで共に戦った先輩西田修平選手と銀・銅二つのメダルを半分に分けてつなぎ合わせた「友情のメダル」はあまりにも有名です。

また、菅谷選手は一九三二年ロサンゼルスオリリンピック大会で主将を務め100m自由形に出場、ベルリンオリリンピック大会ではコーチとして前畑選手の名メダル獲得に尽力されるなど日本女子水泳界のパイオニアとして活躍されました。いずれも日本オリリンピック史上に燦然と輝く功績を残された選手であります。

菅谷選手は一九一四年一月生まれ、大江選手は同年八月生まれで学年は一年違いですが、ともに現在の新舞鶴小学校で学ばれた同窓生ということもあり、記念行事は、まずお二人の母校である「新舞鶴小学校」体育館で、学校関係者をはじめ多くの児童が見守る中、同校体育館に掲示されるオリリンピック出場時の勇姿を納めた写真パネル(縦二m・横三m)の除幕式が行われました。



次いで会場を「市政記念館」に移し、今回記念行事のメインである「シンポジウム」が内藤雄(一般財団法人舞鶴市スポーツ協会会長)をコーディネーターに、大江伍郎様(大江選手の甥)・菅谷定彦様(菅谷選手の長男)・三村正人様(舞鶴市レスリング協会理事)・秋原栄人様(山口有希選手の恩師)をパネリストとして開催されました。

はじめに大江選手・菅谷選手の紹介とオリリンピックで活躍の様子が映像で流れたあと、親族である大江様・菅谷様から様々なエピソードが紹介され、続いて長年レスリング指導をとおして、伊調千春選手をはじめオリリンピック選手を育てられた三村様と山口選手の中学生時代(城北中)の恩師である秋原様から、オリリンピック選手育成についての思いが語られました。また、当日会場に駆けつけていただいた、男子選手として舞鶴市から大江選手以来六八年振りにアテネオリリンピック大会陸上競技四×四〇〇mに出場、四位入賞の山口有希選手、女子選手として菅谷選手以来七六年振りに北京オリリンピック大会ウエイトリフティング競技出場、八位入賞の斎藤里香

選手から、オリリンピック選手の心構えなどが披露されました。

この後、大江選手・菅谷選手のご親族、パネリストの皆様、山口選手・斎藤選手をはじめ、市内各界からお集まりいただいた100名余りの方々と「マールレカ」で祝賀会が行われ、改めてお二人の偉大さご功績を後世に語り継ぐことと、山口有希選手・斎藤里香選手に続く舞鶴市出身のオリリンピック選手の誕生を願って、「大江季雄選手・菅谷初穂選手生誕100周年記念行事」を終えました。

結びに、今回の記念行事を開催するにあたり、多大なるご支援ご協力をいただきました双鶴同窓会をはじめ関係の皆様

に厚くお礼申し上げ、報告とします。



舞鶴市出身のオリリンピック選手の業績を次世代へ語り継ぐ!

大江季雄・菅谷初穂生誕100周年記念シンポジウム

～夢の風、より高く、より前へ～

2014年10月4日(土) 10:00~12:30

舞鶴赤れんがパーク2号棟ホール (舞鶴市政記念館ホール)

コーディネーター: 内藤 雄 (一般財団法人舞鶴市スポーツ協会 会長)

パネリスト: 大江 伍郎 (大江季雄選手 長男) / 菅谷 定彦 (菅谷初穂選手 長男) / 三村 正人 (舞鶴市レスリング協会 理事) / 秋原 栄人 (舞鶴中学校 校長)

主催: 大江季雄・菅谷初穂生誕100周年記念行事実行委員会

頑張ってます部活動

平成26年度

全国大会出場

◆水泳部

- ◎第82回全国高等学校総合体育大会
(8/17(日) 千葉県 千葉県国際総合水泳場)
越後 智行(2-5) 男子200m個人メドレー

◆囲碁将棋部

- ◎第23回全国高等学校文化連盟将棋新人大会
(1/29(木)~31(土) 新潟県 ホテルオークラ新潟)
女子個人戦 梅原 爽加(1-6)
- ◎第34回近畿高等学校総合文化祭
(11/15(土)・16(日) 福井県)
女子団体戦
男子個人戦 西岡 大気(2-6)
山田 耕平(1-8)
- ◎第50回全国高等学校将棋選手権大会
(7/27(日)・28(月))
女子団体戦 石井 沙知(3-6)
山中古都乃(3-3)
梅原 爽加(1-6)
予選 3勝1敗 決勝トーナメント進出 全国9位

◆放送部

- ◎第61回NHK杯 全国高校放送コンテスト
(7/21(月)~24(木))
中野 洋(3-6)
永本 智士(3-6)

近畿大会出場

◆体操部

- ◎近畿高等学校体操競技選手権大会
(6/21(土)~22(日) 京都府 向日市民体育館)
個人総合 大戸優妃奈(3-7)

◆ソフトテニス部

- ◎近畿高等学校ソフトテニス選手権大会
(7/20(日)~21(月) 奈良県 奈良県立橿原公園明日香庭球場)
女子団体戦 本校× - ○琴丘(兵庫)
個人戦 荒木 萌々(2-6)・藤田みなつ(2-6) ペア
1回戦 本校× - ○龍野(兵庫)

- ◎平成26年度近畿高等学校ソフトテニス選抜インドア大会
(1/11(日)~12(月) 滋賀県 滋賀県立長浜ドーム)
男子個人戦 牛尾 海(2-4)・上村尚也(2-5) ペア
女子個人戦 田中真未(2-4)・本条真山(2-6) ペア

◆水泳部

- ◎近畿高等学校水泳競技選手権大会
(7/22(火)~23(水) 和歌山県 秋葉山公園県民水泳場)
男子 越後 智行(2-5) 200mバタフライ
200m個人メドレー
女子 五十嵐千沙(2-6) 200m自由形
森 若菜(3-3) 200m個人メドレー
400m個人メドレー

◆女子バレーボール部

- ◎近畿高等学校バレーボール優勝大会
(7/24(木) 京都府 島津アリーナ)
1回戦 本校○ - ×添上(奈良)
2回戦 本校× - ○四天王寺(大阪)

◆陸上競技部

- ◎近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会
(9/22(月) 大阪府 長居第2陸上競技場)
1年男子 400m 佐古田 走(1-2) 9位(51"48)

◆バドミントン部

- ◎第61回近畿高等学校バドミントン選手権大会
(11/14(金)~16(日) 奈良県 田原本町中央体育館)
男子ダブルス
松岡 亮(1-2)・松岡 優(1-3) ペア
2回戦 本校○ - ×新翔(和歌山)
3回戦 本校× - ○奈良大附属(奈良)
小谷 翼(1-7)・増田 智(1-8) ペア
2回戦 本校○ - ×社(兵庫)
3回戦 本校○ - ×耐久(和歌山)
4回戦 本校× - ○比叡山(滋賀) ベスト16
- 男子シングルス
増田 智(1-8)
2回戦 本校○ - ×海南大成校舎(和歌山)
3回戦 本校× - ○東大阪大柏原(大阪)
小谷 翼(1-7)
2回戦 本校× - ○彦根総合(滋賀)

◆写真部

- ◎写真甲子園2014近畿ブロック決勝審査(6/23)
本校 ベスト10入り(81校中)



卒業生の進路状況

同窓会員の皆様には、平素より生徒の進路状況にお心配りをいただき、ありがとうございます。平成26年度は277名が卒業いたしました。

就職では9名が学校紹介で民間企業に就職し、内定率は100%でした。求人件数218件のうち、地元を中心に21件の指定求人を受け、厳しい雇用環境の中、地元企業様からのご支援を頂いていることには、本当に感謝いたします。また、公務員では、舞鶴市役所、舞鶴市消防、京都府警察などに延べ8名が合格しました。本校では2年生後半より、公務員・就職それぞれの対策講座を実施しています。ハローワークや専門学校から講師を招き、お話を伺う機会も設け、他の生徒よりも一足先に社会人になるという覚悟を持つよう指導しています。就職者数は多くありませんが、今後も会員の皆様のお力添えをいただきますようお願いいたします。

私立大学では関関同立に合わせ延べ47名が合格したほか、慶応大学や明治大学といった関東の有名大学にも合格者が出ました。また、近年は看護・医療系の人気が高く、看護学校へは24名が進学しました。

母校Report

また、卒業を機にほとんどの生徒が舞鶴を離れてしまいますが、将来生まれ故郷へ戻り、地域の活性化を担う人材の育成が必要であると感じています。そのため、人生の土台を形作る高校時代には、部活動や学問を通して個人として成熟するだけでなく、社会と関わり合う姿勢を養っていく指導が大切であると思っています。

進学では、国公立大学に延べ64名が合格しました。大阪大学や神戸大学、九州大学などの難関大学にも合格者が出たことで、後輩へのよい刺激になったのではないかと思います。また

進学 248名

| | | | |
|-------|----|----|-----|
| | 男 | 女 | 計 |
| 大 学 | 85 | 94 | 179 |
| 大 短 大 | 1 | 18 | 19 |
| 専 門 | 13 | 37 | 50 |

就職 18名

| | | | | | |
|---|-----|----|----|-----|----|
| | 舞鶴市 | 府内 | 府外 | 公務員 | 計 |
| 男 | 5 | 0 | 1 | 5 | 11 |
| 女 | 2 | 2 | 1 | 2 | 7 |

進路指導部長 内田雅士

京都府立西舞鶴高等学校
双鶴同窓会会則

- 第1条 本会は双鶴同窓会という。
- 第2条 本会は本部を西舞鶴高等学校におく。会員多数在住の地には支部を設けることができる。
- 第3条 本会は会員の教養を高め、相互の親睦を図ると共に母校の発展を援助することを目的とする。
- 第4条 本会は次の会員および客員を以て組織する。
 - 1. 会員 (イ) 舞鶴高等女学校、舞鶴第一高等女学校卒業生
(ロ) 舞鶴中学校、舞鶴第一中学校卒業生
(ハ) 西舞鶴高等学校卒業生
(ニ) 以上の学校に在学したもので入会を希望する者
 - 2. 客員 1項に該当する学校の旧職員および現職員
- 第5条 本会の目標達成のため委員会をおくことができる。委員長には副会長の一人を充てる。
- 第6条 委員会および支部の会則は別に之を定める。
- 第7条 本会に次の役員をおく。
 - 1. 会長 会員の中から総会で選出する。
 - 2. 副会長 理事の中より若干名を選出する。
 - 3. 理事長・副理事長 理事の中より各1名会長が委嘱する。
 - 4. 庶務理事・会計理事 学校より推薦された若干名を会長が委嘱する。
 - 5. 理事 評議員の中より適当数会長が委嘱する。
 - 6. 評議員 各学年において互選により適当数を選出する。
 - 7. 監査 評議員の中から2名選出する。
- 第8条 役員は次の通りとする。
 - 1. 会長は本会を代表し会務を総理する。
 - 2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれに代わる。
 - 3. 理事長は会務全般を処理する。副理事長は理事長を補佐し理事長事故あるときはこれに代わる。
 - 4. 庶務理事は庶務を処理し、会計理事は会計を処理する。
 - 5. 理事は理事会において総会附議事項を審議する。
 - 6. 評議員は総会で総会附議事項を審議する。
 - 7. 監査は会計を監査する。
- 第9条 役員は任期は2ケ年とする。
- 第10条 本会に顧問若干名、参与若干名を置くことができる。顧問に西舞鶴高等学校長その他適当な学校関係者を会長が委嘱する。参与に元会長を会長が委嘱する。
- 第11条 本会の経費は会費およびその他収入をもってこれに充てる。
- 第12条 本会の入会に際して会費4,000円を納める。
- 第13条 本会は第3条の目的を達成するため次の事業を行う。
 - 1. 会員名簿および会報の発行
 - 2. 会員の慶弔および慰問
 - 3. その他必要な事業
- 第14条 本会は毎年1回総会を開く。総会は理事、監査、評議員で構成する。
- 第15条 会員は転居等の変動を遅滞なく本部に報告するものとする。
- 第16条 本会会則の変更は総会の決議による。
 - ①改定：第14条末尾の「部会」は毎年1回これを開く。」を削除する(平成21年6月13日)
 - ②改定：第5条、第6条、第7条、第8条、第14条、第15条を改定する。(平成24年6月9日)

双鶴同窓会各支部役員

- 【東京支部】
 - 支部長 増本治夫(昭34高)
 - 事務局長 澤田謙二(昭48高)
 - 「事務局」〒160-0011
東京都新宿区若葉3-4(澤田)
TEL/FAX 03-3353-7165(自)
 - 【京都支部】
 - 支部長 小田彬人(昭27高)
 - 事務局長 藤元浩幸(昭60高)
 - 「事務局」〒520-2101
滋賀県大津市青山8丁目10-15(藤元)
TEL/FAX 077-549-1144(自)
 - 【阪神支部】
 - 支部長 福田徹士(昭33高)
 - 「事務局」〒666-0143
川西市清和台西5-2-72(福田)
TEL/FAX 072-799-3735(自)
- ◎定時制の会長 植村英人(昭27定)本部・理事
◎通信制の会長 岩田護(平9通)本部・理事

双鶴同窓会本部役員

- 会長 南房夫(昭32高)
- 副会長 戸祭武(昭22中)
- 飯尾幸子(昭17女)
- 大瀧隆信(昭37高)
- 藤岡由美(昭40高)
- 内藤行雄(昭41高)
- 小西正純(昭45高)
- 理事長 林田光弘(昭40高)
- 副理事長 斉藤友幸(昭43高)
- 庶務理事 増山寛(昭44高)
- 中西毅(昭49高)
- 永山隆司(昭50高)
- 野村美由紀(昭55高)
- 土師千穂(昭62高)
- 竹田友子(昭63高)
- 高井奈都(平10高)
- 会計理事 西村和夫(昭48高)
- 監査 藤田伊佐雄(昭25高)
- 田中俊樹(昭36高)
- 顧問 長島雅彦 校長
土手敏通 全日制副校長
大志万洋人 通信制副校長
竹村尚行(昭47高)事務長
参与 金村九二夫(昭26高)第7代会長



寄稿のお願い

同窓会報に原稿をお寄せください。「同期会などの様子」「同窓会員さんの御活躍の様子」など文章や写真でお寄せください。西舞鶴高等学校双鶴同窓会「会報編集係」までよろしくお願いします。

双鶴同窓会のホームページ

<http://www.soukaku.com/>

編集後記

今年度、西舞鶴高校ではお世話になった福井校長先生から長島校長先生にバトンタッチされました。また、耐震改修工事が順調に進行し、新たな環境での生活がスタートしたようです。舞鶴市においても、舞鶴若狭自動車道が全線開通したことや、京都縦貫自動車道の開通が七月に迫っていることもあり、日ごとに観光客の数が増えている実感があります。

昨年、私たちも三〇周年同窓会を開催し、京阪神や関東からも多くの友が集まってくれました。益々交通の便が良くなり、ですので、舞鶴への帰省の回数を増やしていただきたいと思います。

同窓会報の発行にあたり、会長様や校長先生、支部長様や諸先輩の皆様から貴重なご寄稿をいただき、また、ご担当の先生方にもご協力いただきましたことを厚くお礼申し上げますとともに、母校並びに双鶴同窓会の発展と皆様の益々のご多幸を心よりお祈り申し上げ、編集後記とさせていただきます。

編集委員(昭和五十八年卒業)

田畑 敦郎・表 良一